



2021年11月15日

各 位

会 社 名 I N E S T 株 式 会 社  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 執 行 健 太 郎  
(コード番号：3390 東証 JASDAQ)  
問 合 せ 先 管 理 本 部 広 報 ・ I R  
(TEL：03-4216-2277)

### 上期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2021年5月20日に公表した2022年3月期上期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 2022年3月期上期連結業績予想と実績値との差異（2021年4月1日～2021年9月30日）

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,400	百万円 △140	百万円 △165	円 銭 △0.19
実績値 (B)	3,077	△94	△137	△1.55
増減額 (B-A)	677	45	27	-
増減率 (%)	28.2	-	-	-
(ご参考) 前期上期実績 (2021年3月期上期)	1,611	111	247	3.65

#### 2. 差異の理由

当社は、2021年8月16日公表の「2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」に記載のとおり、2022年3月期の連結業績予想において、第2四半期連結累計期間における連結業績予想を公表しておりますが、事業投資を積極的に行ったことから売上収益は計画より上振れる結果となりました。また、経営統合に伴うコストが計画よりも良化したことから営業利益についても上振れる結果となりました。

なお、2021年3月期上期実績と比較した際、2021年3月期上期は株式会社アイ・ステーション及び株式会社Patchの業績の取り込み期間が2カ月間のみとなっているため、2022年3月期上期の売上収益は大幅に増加しております。一方で営業利益に関しては、経営統合におけるビジネスモデルの変更や、将来の更なる業績拡大に向けた体制・ガバナンス強化を目的とした積極的な投資を実施したため、一過性のコスト

が発生しており減少する結果となりました。

上記が 2022 年 3 月期の当社の連結業績に与える影響については、現在精査中ではございますが、今後の事業への影響を慎重に見極め、公表すべき事実が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上